

会長挨拶

東京都を含め関東3県にコロナウイルスによる非常事態宣言が延長されている最中ですが、東京六大学準硬式野球連盟は春季リーグ戦を開催すべく、徳永慎太郎学生委員長を中心に学生委員が並々ならぬ努力を粛々としてきました。

昨季はコロナ禍で中止になりましたので、春季リーグ戦としては2年ぶりの開催となります。言うまでもなく、春季リーグ戦は、新入生を迎えての最初の公式戦であり、“準硬”の知名度を大学内外に高める大会です。それ故、約2ヶ月に亙る長期戦は各校も最善を尽くさねばなりませんし、加えて全日本大学準硬式野球選手権大会の出場権を決める戦いでもあります。

長い歴史と伝統を持つリーグ戦に、本リーグ戦が新たな歴史と伝統を加えることを心より願っています。選手諸君には、“準硬”の学生らしい真摯な、そして品格を持つプレイを望みます。

末尾に、学生委員、連盟理事をはじめ関係各位に衷心より御礼を申し上げます。

宮内 孝和